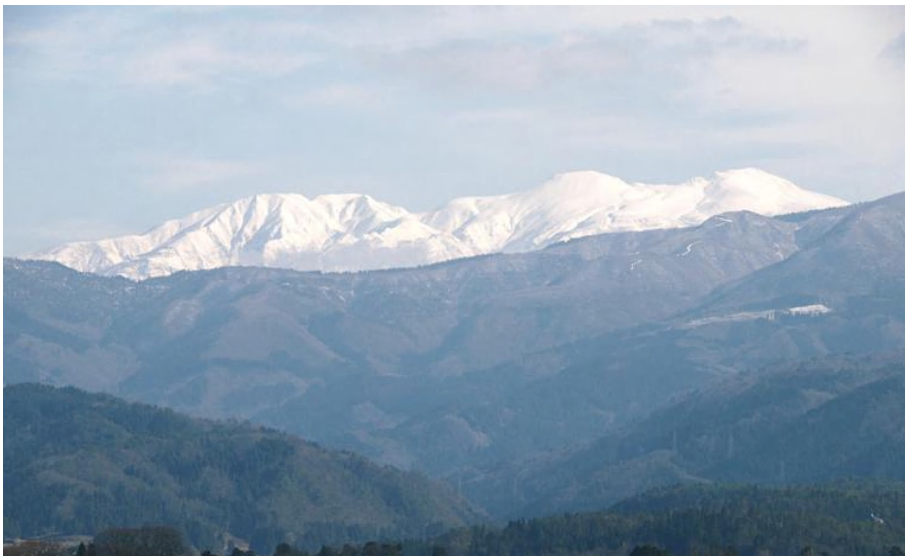




はくさん 仰ぎ見る白い頂 霊峰白山

永平寺町ふじまき藤巻、勝山市ほた保田、越前町おおたんじ大谷寺、高浜町わかさか脇坂など

勝山方面に進むと小舟渡橋付近から白山連峰がくっきりと見えてくる。白山はあちこちから見えるが、近づくとほどに白く輝く姿が神々しく感じられる。白山に感謝し敬った信仰心を福井人は受け継いでいるようだ。



勝山市内から見る白山連峰^①

勝山盆地を雄大に流れる九頭竜川くすりゅう、その背後には、たおやかな加越の山並みかえつ（越前甲、えちぜんかふく経ヶ岳、法恩寺山など）が連なり、さらに背後に白山連峰が見えるパノラマ状の眺望は、勝山でしか見ることができない景観です。えちぜん鉄道の小舟渡駅～比島駅間は、「日本



小舟渡から見る白山連峰^②

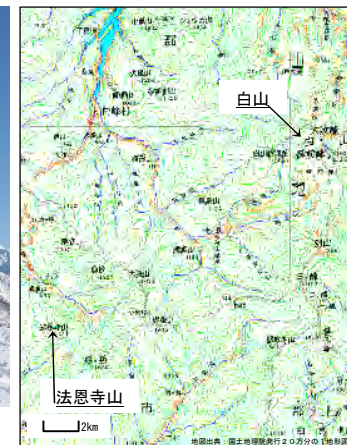


小舟渡からの眺望

200m

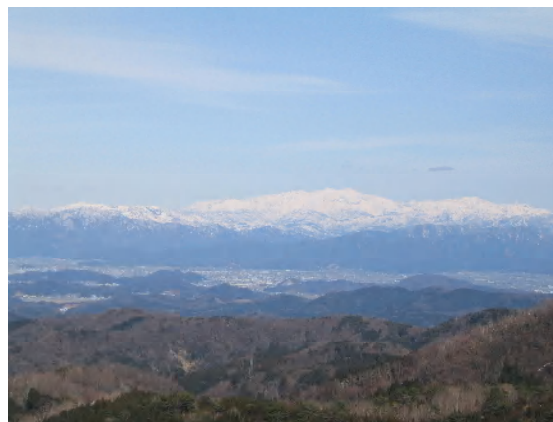


法恩寺山ほうおんじやまから見る白山連峰^③

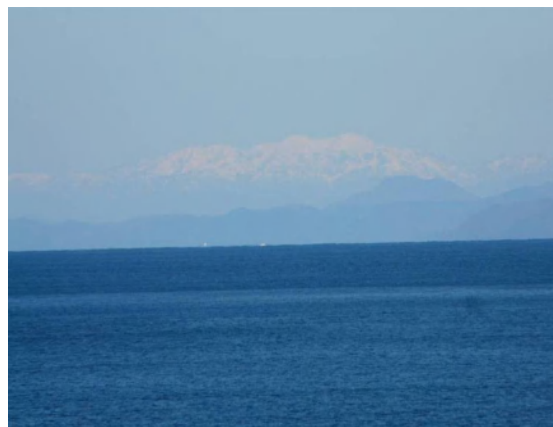


法恩寺山

2km



越知山おちさん（越前町）より望む白山連峰^④



福井県最西端 高浜町から見る白山連峰^⑤

西日本最大級のスキー場「スキージャム勝山」としても知られる法恩寺山（標高 1,357m）。山頂付近からも白山連峰を一望できます。山頂への登山路は昔、泰澄たいしょう大師が開いたとされる白山平泉寺へいせんじから白山を結ぶかつての「越前禅定道えちぜんぜんじょうどう」の一部でした。山頂に立つと、かつて山岳修行の場として往来した修行僧たちの思いがよみがえってくるようです。

また、かつて越知山おちさん（越前町）（標高 613m）で修行を積んでいた泰澄大師は、そこから見える白山に心ひかれていたようです。白山神の導きにより白山登拝を決心したといわれています。

晴れた日には高浜町からも白山連峰を眺めることができます。年に数度しか見ることができないと言われますが、降雪で白く輝いた山容は蜃気楼のように美しい光景です。